

本セミナーは終了しました

ご参加ありがとうございました。▶ [開催報告はこちら](#)

一般社団法人 日本ゴルフ場経営者協会（NGK）・公益社団法人 ゴルフ緑化促進会（GGG）共同主催
平成29年度「ゴルフ場環境セミナー」開催

環境と共生するゴルフ場の緑地管理、健康長寿社会の実現に貢献するゴルフとゴルフ場環境をゴルファーや社会に積極的に情報発信することを目的として開催します。

第2回となる今回は、ゴルフ場で発生する植物系バイオマスの利用、ゴルフ場における水資源管理の課題と対応、ゴルフと健康に関する最近の知見について、座学を実施いたします。



ちらしのダウンロード
 (PDF・736KB)

開催要領

日時	2018年3月6日（火） 13:30～16:40
場所	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター 9C （東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング） ▶ アクセス（外部サイト）
対象	ゴルフ場およびゴルフ場管理者、造園建設業者、樹木医、松保護士、自然再生士 など （定員70名）
参加費 （税込）	・ 3,000円：NGK会員またはGGG会員 ・ 4,000円：非会員 ※前納制です。受講料をお振り込みのうえ、お申し込みください。 振込口座については、下段の申込書をご確認ください。
申込	参加申込書をFAX、メール等でお送りください 申込締切：2018年3月1日（木） ▶ 申込書のダウンロード 247KB 87KB
主催	一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会（NGK） 公益社団法人ゴルフ緑化促進会（GGG）
共催	一般財団法人日本緑化センター
備考	参加者の皆様に、冊子「ゴルフ場の樹木管理ガイドライン」を配布いたします

プログラム

13:00～	開場 ※受付等についての詳細は、お申し込み後にご案内いたします
13:30～13:40	開会挨拶（ゴルフ緑化促進会）
13:40～14:30 (50分)	1) 木質バイオマス熱利用のすすめ－ゴルフ場での現状と課題 川越裕之 氏・(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 専門調査員 木質バイオマス熱利用施設導入のポイント、熱利用の主な用途、燃料の特徴と品質、事業費用の関連コスト、木質バイオマスに関連する国の支援策、近年のゴルフ場の導入事例、森林環境税（2024年度導入見込み）の影響などを解説します。
14:40～15:30 (50分)	2) ゴルフ場の水資源管理の課題 木村正一 氏・東洋グリーン(株) 執行役員 ビジネス開拓本部長 米国ゴルフ産業における水資源保全の動向、ベストマネジメントプラクティス（Best management practices : BMP、GCSAA、USGA）における水管理の考え方、わが国のゴルフ場における水資源管理の課題と対応について解説します。
15:40～16:30 (50分)	3) 健康寿命を延伸する『1日8000歩・速歩き20分』の健康法とゴルフの効用 青柳幸利 氏・東京都健康長寿医療センター研究所 運動科学研究室長 地域高齢者の健康増進や疾病予防に最適な身体活動の量・質・タイミングなどの総合的パターンを確立することを目標に中之条研究を継続し、高齢者の身体活動に関するガイドライン作成に取り組んでいる。「1日8000歩・速歩き20分」の健康法と歩いてゴルフハーフプレーの効用について解説します。
16:30～16:40	閉会のあいさつ（日本ゴルフ場経営者協会 専務理事 大石順一 氏）

※内容、講師は変更することがございます